

だい じ とんだばやし し しょう しゃけいかく だい き とんだばやし し しょう ふく し けいかく
第5次富田林市障がい者計画・第8期富田林市障がい福祉計画
だい き とんだばやし し しょう じ ふく し けいかく さくてい ちょうさひょう
第4期富田林市 障 がい児福祉計画策定のためのアンケート調査票
【一般用】（案）

きょうりよく ね が
－ ご協力のお願い －

しみん ひ ほんし ふく し ぎょうせい すいしん り かい きょうりよく
市民のみなさまには、日ごろから本市の福祉行政の推進にご理解とご協力をいただき、
あつ れいもう
厚くお礼申しあげます。

ほんし げんざい しょうがいしゃきほんほう もと しょう しゃけいかく しょうがいしゃそうごうしえんほう もと しょう
本市では現在、障害者基本法に基づく障がい者計画、障害者総合支援法に基づく障がい
ふく し けいかく じどうふくしほう もと しょう じ ふく し けいかく さくてい
児福祉計画、児童福祉法に基づく障がい児福祉計画を策定しております。

ちょうさ けいかくさくてい きそしりょう し ない す しょう かい
この調査は、計画策定の基礎資料とするため、市内にお住まいの障がいのあるかたや介
じょ し えん
助・支援をされているかたを対象とし、計画を策定するための重要な資料となります。

かいとう ないよう とうけいてき しより けいかくさくてい きそしりょう
なお、みなさまからご回答いただいた内容は統計的に処理し、計画策定の基礎資料として
しょう たようちゅう まこと きょうしゆく しゆし り かい
のみ使用いたします。ご多用中のところ誠に恐縮ですが、アンケートの趣旨をご理解いた
そっちよく いけん ようぼう き ねが もう
だき、率直なご意見、ご要望などお聞かせくださいますよう、よろしくお願い申しあげます。

れいわ ねん ねん がつ
令和8年（2026年）〇月



かいとう ね が
＜ご回答にあたってのお願い＞

- 1 このアンケートは、市内にお住まいの人の中から無作為に選んだ500人にお送りしています。
- 2 各質問には、れいわ ねん ねん がつ にちげんざい じょうきょう こた
令和8年(2026年)●月●日現在の状況でお答えください。
- 3 記入が終わりましたら、がつ にち どうふう へんしんようふうどう きってふよう
〇月〇日(●)までに同封の返信用封筒（切手不要）に
い どうかん なまえ きにゆう ひつよう
入れてご投函ください。お名前を記入していただく必要はありません。

1 あなたのことについて

問1 あなたの性別をおうかがいします。(1つに○)

1. 男性 2. 女性 3. その他 (答えたくない等)

問2 あなたの年齢をおうかがいします。(令和8年4月1日現在)(1つに○)

1. 18～29歳 2. 30～39歳 3. 40～49歳 4. 50～59歳 5. 60歳以上 6. その他 (答えたくない等)

2 障がい者制度について

問3 障がい者制度に関心がありますか。(1つに○)

1. 非常に関心がある 2. やや関心がある 3. あまり関心がない 4. 全く関心がない 5. わからない

問4 あなたの身近に障がいのある人はいますか。(1つに○)

1. いる ⇒問5へ 2. いない ⇒問7へ

問4で「1. いる」と答えた方におうかがいします。

問5 その人はどのような障がいのひとですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 身体障がい 2. 知的障がい 3. 精神障がい 4. 難病 5. その他 ()

問6 その人はあなたとどのような関係ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 同居の家族 2. 別居の家族 3. 親戚 4. ご近所の住民 5. 友人 6. 職場の関係者 7. その他 ()

問7 平成25年4月に「障害者総合支援法」が施行されました。これは、地域社会における共生の実現に向けて、障がい福祉サービスの充実等、障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための施策を講ずるものです。あなたは、障がいのある人の自立についてどのように思われますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 障がいのある人も、住み慣れた地域でのびのびと生活してほしい
2. 障がいのある人も、地域で生活できると思う
3. 障がいのある人が自立して生活するには、制度や設備が整っていないと思う
4. 障がいのある人とうまく接したらいいのかわからなくて不安に感じている
5. 障がいのある人の働く場が少ないと思う
6. 障がいのある人が自立して生活するのは無理だと思う
7. 特に何も思わない
8. その他 ()

問8 障がいのある人が地域で生活するために、あなたにできる支援はどれですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|--------------|---------------|------------|
| 1. 安否確認の声かけ | 4. 家事の手伝い | 7. 災害時の手助け |
| 2. 話し相手 | 5. 相談相手 | 8. 特にない |
| 3. 買い物などの手伝い | 6. 通院など外出の手伝い | 9. その他 () |

問9 障がい者計画を知っていますか。(1つに○)

- | | | |
|----------|---------------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 聞いたことはあるが内容は知らない | 3. 知らない |
|----------|---------------------|---------|

問10 障がい福祉計画を知っていますか。(1つに○)

- | | | |
|----------|---------------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 聞いたことはあるが内容は知らない | 3. 知らない |
|----------|---------------------|---------|

問11 障がい者週間を知っていますか。(1つに○)

- | | | |
|----------|---------------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 聞いたことはあるが内容は知らない | 3. 知らない |
|----------|---------------------|---------|

※ 障がい者週間：

国民の間に広く障がい者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障がい者が社会、経済、文化その他あらゆる分野活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的とした12月3日から12月9日までの期間。

問12 国連障害者権利条約を知っていますか。(1つに○)

1. 知っている 2. 聞いたことはあるが内容は知らない 3. 知らない

※国連障害者権利条約：

障害者の人権及び基本的自由の享有を確保し、障害者の固有の尊厳の尊重を促進することを目的として、障害者の権利の実現のための措置等について定める条約。

問13 障害者虐待防止法を知っていますか。(1つに○)

1. 知っている 2. 聞いたことはあるが内容は知らない 3. 知らない

※障害者虐待防止法：

障害のある人への虐待の防止、養護者に対する支援などに関する施策を促進し、障害のある人の尊厳や、自立及び社会参加などの権利利益の擁護を目的とした法律。

問14 障害者差別解消法を知っていますか。(1つに○)

1. 知っている 2. 聞いたことはあるが内容は知らない 3. 知らない

※障害者差別解消法：

全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、障害を理由とする差別の解消を推進することを目的とした法律。

問15 合理的配慮を知っていますか。(1つに○)

1. 知っている 2. 聞いたことはあるが内容は知らない 3. 知らない

※合理的配慮：

障害のある人が他の人と平等に社会参加や活動できるよう、その人の状況やニーズに応じ環境や手段を適切に調整・変更する取り組み

3 しょう 障がいのあるひと とのかか りゆう 交流について

問16 ^{いま}今までに ^{しょう}障がいのある人との ^{ひと}関わり（^{かか}交流）がありましたか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 身近に障がいのある人がいたので関わり（交流）があった
2. 学校で関わり（交流）があった
3. 社会に出てから関わり（交流）があった
4. これまでに関わったことがない
5. その他（

問17へ

問16で「4. これまでに^{かか}関わったことがない」と答えた方におうかがいします。

問17 ^{かか}関わったことがない^{りゆう}理由^{なに}は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 機会^{きかい}がなかった
 2. 接し方^{せつかた}がわからなかった
 3. おせっかいになると思^{おも}った
 4. 自分^{じぶん}にとって負担^{ふたん}になると思^{おも}った
 5. 関係者^{かんけいしや}に任せ^{まか}せた方^{ほう}が良いと思^{おも}った
 6. 特^{とく}に理^り由^{ゆう}はない
 7. その他^{ほか}（

問18 ^{しょう}障^{ひと}がいのある人と一緒に仕事をする^{いっしょ}ことについてどう^{しごと}思いますか。(1つに○)

1. 障^{しょう}がいのある人も社会の一員であり、一緒^{いっしょ}に仕事^{しごと}をすべき
2. 一緒^{いっしょ}に仕事^{しごと}をするのは難^{むずか}しい
3. わからない
4. その他^{ほか}（

問19 あなたは、ボランティア活動に参加されていますか。

1. 参加している

2. 参加していない

問21 へ

問19で「1. 参加している」と答えた方におうかがいします。

問20 どのような人に対するボランティア活動ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1. 身体障がいのある人へのボランティア | 4. 高齢者へのボランティア |
| 2. 知的障がいのある人へのボランティア | 5. 児童へのボランティア |
| 3. 精神障がいのある人へのボランティア | 6. その他 () |

問19で「2. 参加していない」と答えた方におうかがいします。

問21 ボランティア活動に参加したいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|------------|----------|
| 1. 参加したい | 3. わからない |
| 2. 参加したくない | |

問22 あなたは、自分自身が病気や不慮の事故などで障がいのある状態になったとしたら、ご家族・友人以外で、誰に相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------|--------------|-----------------|
| 1. 市役所(福祉事務所) | 5. 社会福祉協議会 | 9. 障がい福祉サービス事業所 |
| 2. 保健所 | 6. 民生委員・児童委員 | 10. 基幹相談支援センター |
| 3. 医療機関 | 7. 障がい者相談員 | 11. わからない |
| 4. 勤務先 | 8. ハローワーク | 12. その他 () |

問23 あなたが、今後、障がいのある状態になったとしたら、安心して暮らしていけるとおもいますか。(1つに○)

- | |
|-------------------|
| 1. 安心して暮らしていけるとおも |
| 2. 暮らしづらいとおも |
| 3. わからない |



4 行政の施策について

問24 あなたは障がいのある人に対する公的な援助についてどう思いますか。(1つに○)

1. 障がいのある人は働くことが難しいので、行政が中心に援助すべきだと思う
2. 障がいのある人もできるだけ自分にあった仕事を見つけて働くよう努力し、生活費の不足分を行政が援助すべきだと思う
3. 特に援助する必要はない
4. わからない
5. その他 ()

問25 あなたは障がいのある人もない人も、お互いにその人らしさを認め合いながら共に生きる社会をめざすことについてどのように思われますか。(1つに○)

1. 積極的に社会に参加すべきだと思う
2. 障がいの種類や程度に応じて、社会に参加すべきだと思う
3. 社会参加は難しいと思う
4. わからない
5. その他 ()

問26 あなたは障がいを持つ子どもの教育についてどう思いますか。(1つに○)

1. 障がいのある子どもも、ない子どもと一緒に勉強するのが良いと思う
2. 障がいの種類や程度によっては、子どもに合った教育を受ける方が良いと思う
3. わからない
4. その他 ()

問27 障がいのある子どもへの支援として、特に必要と思うものをお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの成長・発育の確認や病気の早期発見のための専門的な検診機関
2. 子どもの成長・発達について継続して相談できる専門的な相談機関
3. 子育ての悩みについて身近に相談できる場
4. 発達障がいを専門的に相談・対応できる医療機関
5. 子どもの障がいに応じた適切な支援を行える療育機関
6. 保育園等において発達障がいの専門的な知識を有する職員
7. その他 ()

(おも
主なもの3つまでに○)

-)

◎ 市の障がいのある方の施策について、ご意見・ご提案など、ご自由にお書きください。

[illegible]

いじょう お きょうりょく
以上でアンケートは終わります。ご協力ありがとうございました。